令和元年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	30	事業No.	164		
事務事業名	日本型直接支払事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	農業課	開始	H27	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		地域経済活性化プログラム2019
				農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する計画
				農業振興ビジョン
	法令・例規等			農業の有する多面的機能の発揮に関する法律

事業目的		
	対象	生活環境や景観等、農業の持つ多面的機能
	意図	共同管理による農地の保全、生活環境や景観等の多面的な機能維持

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	農業は農作物の生産により収益を上げるだけでなく、生活環境、自然環境、生物の生息環境等の保全や景観の形成など多面的な機能を有する基幹産業で、基盤となる農地の維持・保全は地域にとって極めて重要です。農業従事者の高齢化や担い手の不足に起因する荒廃農地の発生や増加を抑制するため、地域住民が一体となって農地の維持・保全に取り組む活動に対して、国の交付金を活用して支援していく必要があります。また、環境に配慮した農業の推進も次世代の地域環境を守る上で重要です。

1年度取組

取組内容

農地を５年間維持・保全することを条件として、地域（集落）を単位に、住民が一丸となって取り組む農地や農業用水路などの維持管理作業に対して、取組面積等で算定した交付金により支援します。

・多面的機能支払交付金の取組：12活動組織、376.18ha
・中山間地域農業直接支払交付金の取組：17協定、207.49ha
・環境保全型農業直接支払交付金の取組：１団体、60a

経費の内容	事業費(千円)
多面的機能支払交付金	18,309
同　推進事務経費	142
中山間地域農業直接支払事業交付金	34,303
同　推進事務経費	295
環境保全型農業直接支払交付金	63
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 実績	平成30年度 計画	令和元年度 計画	令和2年度
多面的機能支払交付金対象面積	ha	375.3	374.83	376.18	
中山間地域等直接市払交付金対象面積	ha	202.7	205.7	207.49	
環境保全型農業直接支払交付金対象面積	a	50	200	60	

1年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	53,112
国庫支出金	0
県支出金	38,573
地方債	0
その他	0
一般財源	14,539

特定財源内訳及び補足事項

（県）中山間地域等直接支払事業交付金（法指定 国１／２、県１／４、特認 国１／３、県１／３）　24,519千円
（県）中山間地域等直接支払推進事業交付金（国１／２）　147千円
（県）多面的機能支払交付金（国１／２、県１／４）　13,731千円
（県）多面的機能支払推進交付金（国10／10）　140千円
（県）環境保全型農業直接支払交付金（国１／２、県１／４）　36千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	3	16	1	34,598 0	中山間地域等直接支払事業費
2	1	6	1	3	34	1	18,451 0	多面的機能支払交付金事業費
3	1	6	1	4	25	1	63 0	人と環境にやさしい農業推進事業費
4								
5								
6								
7								